

(様式2(1))

事業所名たのしい家駒川中野

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 5 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ渦の緩和により地域の方や包括・家族等5~6人の少人数で開催をしている	地域の他のグループホームの管理者や入居者の参加が出来るようにする	コロナがもっと落ち着いたら短時間でも入居者様参加をしてもらい、地域の管理者の参加の要請はグループホーム連絡会で話し合う	6ヶ月
2	20	センター方式を使っているが初めに記入しただけで活用できていない	センター方式を活用し個別支援につなげる	居室担当が家族や他の職員と連携し情報を共有する。又居室担当が追記をする	2ヶ月
3	26	施設サービス計画書のサービス内容を項目別に具体的な援助方法を記載し、評価しやすくする必要があるのである	計画内容を職員同士が共有し、介護計画に沿った介護する	介護計画が明確になるようファイルの整理をする	1ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。